

タイトル「統合失調症で通院中低血糖発作を繰り返す2型糖尿病にリキスミアの併用が有用だった一例」

1995年（20歳時）から統合失調症で通院。2008年DKAで緊急入院（血糖1172mg/dl）。ノボラピット 30mix 12-0-8で退院。2014年1月転医。神経障害±、インスリン抗体陰性。血糖不安定につきmix50 7-0-6⇒Rapid 403-mix50 6。2月 夜間低血糖・意識障害で救急要請（血糖27mg/dl）。Rapid 2-2-mix50 4に減量。CGM：血糖高値で推移。Rapid3-3-mix50 6に増量。以後夜間低血糖を3度繰り返しインスリン量漸減。4/15入院・CGM：低血糖なし。血糖安定化と過食予防効果を期待しリキスミア＋トレシーバ8単位開始。8月外来で低血糖（35mg/dl）、トレシーバ4単位に減量し外来CGM：低血糖なし、夕食後過血糖を伴うものの血糖変動の安定化をみた。